

報道関係各位

2021年7月2日

消防庁 消防大学校 消防研究センター公募に採択決定のお知らせ
～消火活動困難な火災に対応するための消火手法に関する共同研究～

株式会社モリタホールディングス

当社は、総務省消防庁 消防大学校 消防研究センター（以下、消防研究センター）より公募されていた「消火活動困難な火災に対応するための消火手法の研究開発に関する共同研究」に応募し、採択されましたのでお知らせします。

■概要

近年頻発している物流倉庫等での火災は、消防活動が極めて困難になっております。このような火災に対して、消防隊員が安全かつ迅速に消火するための消火手法の研究開発を、2025年度末まで消防研究センターと共同で実施します。

■物流倉庫等の火災が消火困難となる理由

物流倉庫等で火災が発生した場合、大量の可燃物が集積していることにより、急速に延焼拡大します。また、倉庫の構造上、窓や出入口が少なく、倉庫内部への侵入が困難であるうえ、密閉性の高さから濃煙や熱気が充満し、消火が極めて困難となります。

モリタグループは、中期経営計画「Morita Reborn 2025」のもと、変化する社会に新たなソリューションを提供することにより、多様化、大規模化する災害から一人でも多くの命を守り、世界の安全・安心な社会づくりに貢献してまいります。

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:長谷川 TEL:03-6400-3485